

変化することの重要性

責任あるポジションを任されていると、常に肝に銘じていなくてはならないと思うのは、謙虚でなければならないということです。2月15日にNHKの「逆転人生」という番組を観て感銘を受けました。『主人公はイタリアンシェフの村山太一さん。世界的料理ガイドブックで10年連続一つ星のレストランを経営する。かつては客からの酷評が相次ぎ、赤字に転落。原因はチームワークの崩壊。村山さんは絶対的リーダーとして君臨し、スタッフを叱りとばす毎日だった。覚醒のきっかけはファミリーレストランでのバイト。スタッフの意見を吸い上げるフラットな組織に目覚め、方針を大転換』番組では、村山さんが意見を聞いてくれるようになったので、スタッフひとりひとりがレストランのことを真剣に考え、若い頭で色々なアイデアを出してくれるようになりました。リーダーも提案を受け入れて、スタッフに任せるようになった結果、通販も行うようになりました。レストラン・ラッセの目玉料理の『チーズのラビオリ』を低価格で美味しさそのままにして販売したところ、コロナ禍でも黒字になるほどの売り上げを達成したそうです。まさに、常に変化することが重要だと感じました。



そのために役に立つのが先人の名言です。『最も強い者だけが生き残るのではなく、最も賢い者だけが生き残れるのでもない。唯一生き残るのは変化できる者である』ダーウィンがこの言葉を言ったかどうかについては異論もあるようですが、含蓄のある名言です。どんなに強い者でも、どんなに賢い者でも、変化に対応できる柔軟性がなければいずれは滅びてしまうということです。ナイチンゲールにもこのような名言があります。『進歩し続けられない限りは、後退していることになるのです』時間の流れの中で、自分が同じ場所に止まると、その場所は次の瞬間に『過去』になります。止まるということは『後退』であり『衰退』したと言われることもあります。

これを当院に当てはめて考えますと、当院が地域の中核病院として生き残るためには、病院が器も中身も、常に変化していなければなりません。私個人でいえば、器は年老いる一方ですが、中身を常に変化させて進化することはできると 생각합니다。頑張ります。



新型コロナウイルスの感染拡大防止へ ご協力をお願いします。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためには、一人ひとりが手指消毒、咳エチケット、三密の回避など感染対策を意識して行っていくことがとても重要です。今までとは異なる日常生活の中で、ストレスも疲労も感じてきているとは思いますが皆様のご協力をお願いします。



Inkar - インカラ - vol.26

- TOPICS -

発熱外来棟が完成いたしました
みんなで咲かせよう! ひまわりの花
院長の独り言



 医療法人 徳洲会 日高德洲会病院

〒056-0005 北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町1丁目10番27号

☎ 0146-42-0701

発熱外来棟が完成いたしました

より安心・安全・快適な診察を

2月上旬より行っておりました発熱外来棟の建設工事が完了いたしました。診察室4室に点滴室4室、待合室3室を備え、バリアフリー仕様となっています。今までは移動の際に寒かったり遠かったり大変な思いをさせてしまうことや、検査までスムーズに案内できなかったりと色々と不便をお掛けしていましたが、発熱外来棟が完成したことにより、移動がスムーズになるだけでなく、より安全、効率的に診察を行うことができるようになります。

【工事中の様子】



発熱外来入口にはゆるやかなスロープを設置。車イスの方でも段差などを気にすることなくお進みいただけます。



裏口にもスロープを設けていますので、検査等のために院内へ向かう際にも段差を気にする必要はありません。



診察室を4室設置。感染対策のためスペースを大きく取るだけでなく、ストーブ、エアコンを設置していますので待ち時間も快適に過ごしていただけます。



診察室から待合い室、点滴室、風除室が繋がっていますので外へ出ることなく診察、処置を行うことができる他、しっかりと換気を行うことができます。

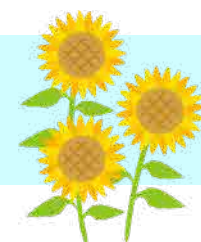


裏側は廊下ですべての診察室が繋がっていますので、医師、看護師のスムーズな移動が可能となりました。これにより、診察待ち時間の短縮が期待できます。

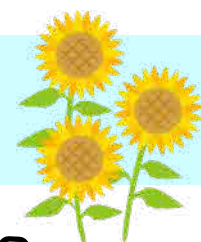
発熱外来棟が完成致しましたが、発熱外来は発熱の患者様だけを診察しているわけではありません。

- ① 発熱(37.5℃)している
または数日前に発熱していた
- ② 風邪のような症状がある
(のどの痛み、せき、鼻水)
- ③ 下痢・嘔吐
- ④ 味覚・嗅覚障害
- ⑤ 新型コロナウイルス陽性、
または疑われる方と接触した
- ⑥ 家族に気になる症状の方がいる
- ⑦ 最近、札幌や道外へ外出した

など、疑われる症状のある方は発熱外来にて対応いたしますので、事前にお電話にてご連絡いただくか、来院時に正面入口にいる職員へお申し出ください。



みんなで咲かせよう！ ひまわりの花



賛同いただける方へひまわりの種を配布します

4月12日(月)10:30~11:00 当院正面玄関にて

昨年、当院が協力させていただいた【ひまわりの絆プロジェクト】のひまわりの種を、4月12日(月)10:30~11:00に当院内でも配布いたします。交通安全、命の大切さを訴えていく当プロジェクトの取り組みに賛同いただける方へひまわりの種を配布いたしますので、お声がけください。

